

農業総合研究センター かわら版

第57号 平成22年5月31日 発行

山形県農業総合研究センター 研究企画部

〒990-2372 山形市みのりが丘6060-27

電話：023-647-3505

研究企画部では、編集に関する皆様からのご意見ご要望をお待ちしております。

吉村知事と「つや姫」田植え体験イベント ～農業総合研究センター～

5月23日、農業総合研究センター（山形市みのりが丘）で吉村知事と県内各地から集まった19組の親子による「つや姫」の田植え体験イベントが開催されました。

田植えに先立ち、センター職員の指導で「つや姫」の籾すり、選別、精米の作業を体験、できた白米を自分たちで洗って炊飯しました。本番の田植えでは知事やタレントの山口良一さんと一緒に手植えし、泥に足をとられるなど悪戦苦闘しながら、今年本格デビューするつや姫が立派に育つよう、苗を一株ずつ丁寧に植え付けていました。田植え終了後、みんなで炊き上がったばかりの「つや姫」でおにぎりを作り、センターで準備したたけのこ汁などと一緒に青空の下でいただきました。

また、センター担当者から「つや姫」など米作りの話も聞き、参加者は秋の豊作に思いをはせていました。



知事と一緒に田植え



植え付けた田んぼの前で

原田研究開発アドバイザーの「若手技術者カンファレンス」始まる

～研究企画部～

原田宏研究開発アドバイザーからはこれまで、様々な場面で本県農業研究に関する指導・助言をいただけてきましたが、今年度から新たに「若手技術者カンファレンス」をお願いしています。これは若手研究者や普及指導員が抱える課題や悩みを聞き、それに対するアドバイスを通して、技術者としての心構えや課題解決能力を養うものです。

去る5月12～13日に農産加工開発部や食の安全環境部、農業技術普及課の職員を対象に開催したカンファレンスでは、はじめは緊張していた若手技術者も原田アドバイザーの人柄や見識の広さに次第にうち解け、積極的に様々な相談や意気込みを話すとともに、アドバイザーの助言や励ましに気持ちを新たにしていました。これらのカンファレンスは順次、各研究機関でも開催していく予定です。



様々な加工についてアドバイス



雨の中、ほ場でカンファレンス

好天のもとで一斉田植え ～農業総合研究センター～

去る5月18日(火)に農業総合研究センターで一斉田植えが行なわれました。当日は、園芸試験場、病害虫防除所からも協力をいただき、総勢78名で86aをすべて手植えしました。今年の一斉田植えは天候にも恵まれ、五月晴れのもとで作業も順調に進み、例年より早く田植えが終了しました。

新品種「つや姫」については昨年、当センターの各研究機関が中心となって栽培マニュアルを作成しましたが、今年は県内で約2,700ha作付けされており、本格デビューの年となります。田植え後は天候も順調に経過し、活着もスムーズに進みましたが、今後とも気象変動に対応した適切な管理を進めていきます。

一斉田植えの様子



園芸学会東北支部平成22年度大会開催のご案内 ～園芸試験場～

園芸学会東北支部平成22年度大会の開催案内

- 1 日時 平成22年9月13日(月) 13:00～14日(火) 16:00
- 2 場所 山形県山形市「やまがたテルサ」
(〒990-0828 山形市双葉町一丁目2番3号、TEL:023-646-6677)
- 3 主催 園芸学会東北支部
- 4 内容および日程
9月13日(月)
13:00～15:30 公開シンポジウム 「山形の在来作物～現状と魅力～」
シンポジウムは会員以外の一般の方も参加できる！！
9月14日(火)
9:00～12:00 研究発表会 「果樹部門」、「野菜部門」、「花き部門」
13:00～16:00 小集会 「リンゴ研究会」、「北日本イチゴ研究会」
- 5 開催実行委員会事務局
農業総合研究センター園芸試験場 野菜花き研究科 伊藤政憲
TEL: (0237) 84-4162